

# スミダコーポレーション株式会社

## 2024年12月期第2四半期決算説明資料

2024年8月1日

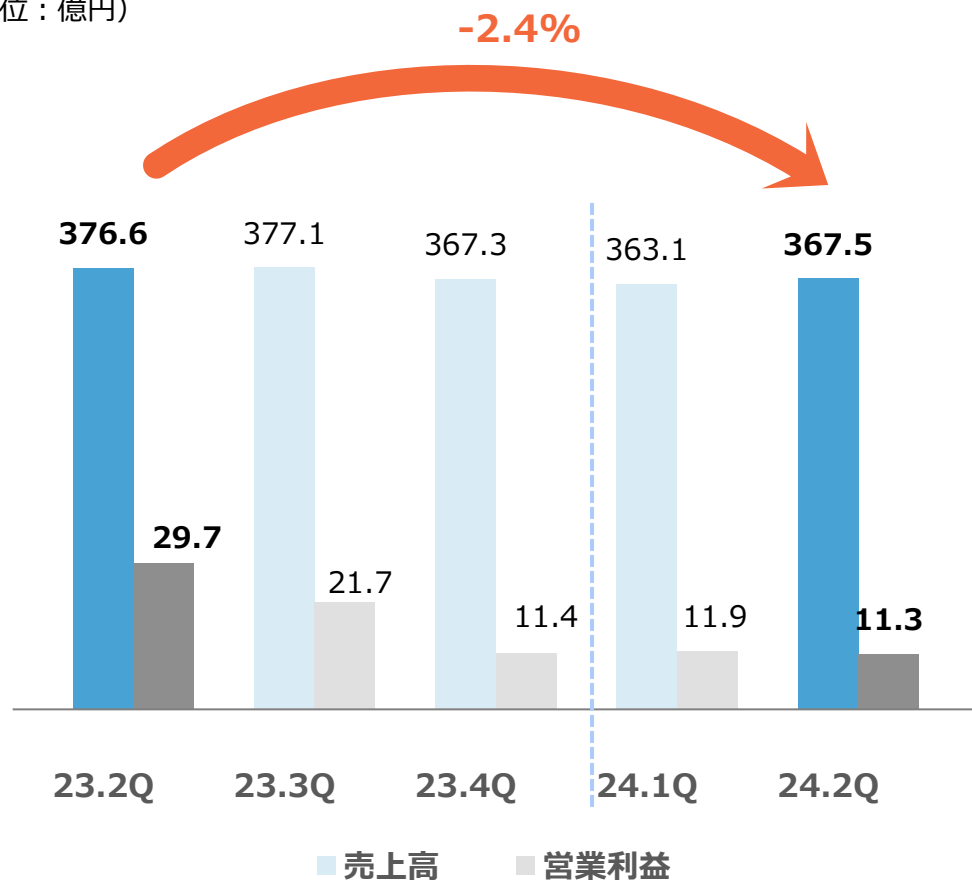


	Page
1. 業績概要（2024年度第2四半期業績）	3
2. 業績予想	16
3. Appendices	21
Topics	22
製品 / ビジネス概要	23
財務データ補足	27
配当政策	32

# 2024年度第2四半期業績

# 売上高、営業利益の推移

(単位：億円)



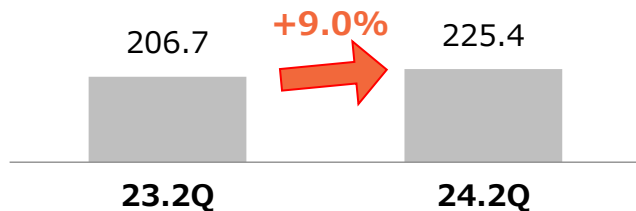
- 世界経済を巡る不確実性、顧客の在庫調整による影響が継続し、売上高は前年同期比では減少
- 営業利益が対前年同期比で減少した主な要因
  - ✓ 生産性向上、EU時短勤務の実施等によるコストコントロールに取り組んだものの、減収に伴う工場操業度の低下もあり減益着地
  - ✓ 前年のペントアップ<sup>o</sup>需要が一巡
  - ✓ 前年同期には会計処理に伴う一過性の利益約4億円を計上

米ドル/円	135.29	143.68	149.11	146.70	154.80
ユーロ/円	146.84	157.04	159.57	159.92	167.02
人民元/円	19.44	19.88	20.54	20.44	21.33

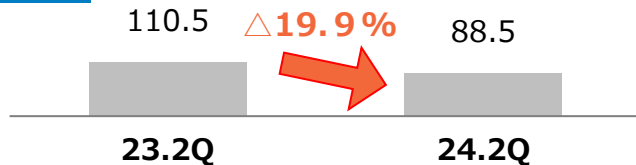
# 市場別、地域別売上高 前年同期比較

(単位：億円)

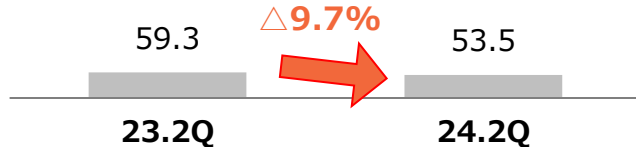
## 車載



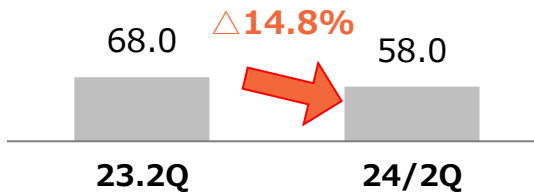
## インダストリー



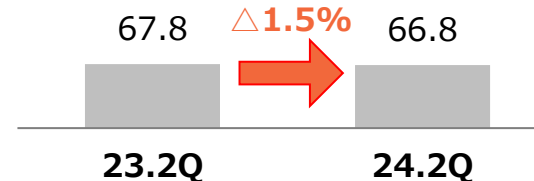
## 家電



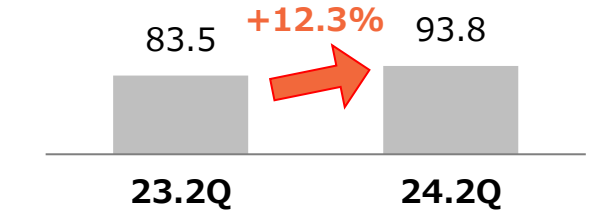
## アジア（中国/台湾除く）



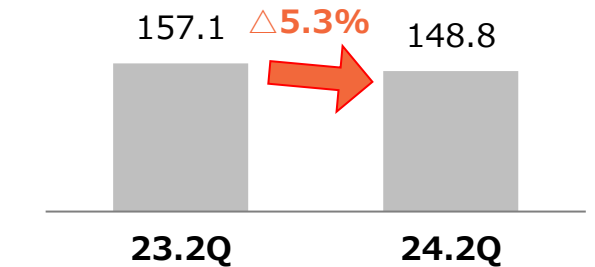
## 北米/その他



## 中国/台湾



## 欧州



- 車載関連市場では、xEV関連需要は横ばい、ICE関連需要は弱含み
- インダストリー関連市場では、金利高等に伴う投資手控えにより、昨年顕著に拡大した充電インフラ、太陽光発電等関連の需要が減少
- 家電関連市場では、昨年後半から落ち込んだスマートフォン、タブレット端末関連需要が回復の兆し

- 中国／台湾地域では、車載、家電関連ビジネスが拡大
- アジア（中国／台湾除く）、欧州地域では、車載、インダストリー市場の需要が縮小
- 北米地域では、グリーンエネルギー関連需要は縮小、ICE関連需要は堅調
- 全地域において、新規案件の獲得は継続

# グリーンエネルギー関連売上



(単位：百万円)

	FY2023 2Q (A)	3Q	4Q	FY2024 1Q	2Q (B)	YoY (B/A)	FY2023 実績	FY2026 目標	CAGR
xEV – 車載	4,411	5,061	5,271	4,857	5,059	14.7%	20,083	31,000	15.6%
xEV – インダストリー(急速充電器等)	2,755	1,877	2,272	2,621	2,876	4.4%	8,040	20,000	35.5%
その他 (太陽光発電、蓄電池等)	2,137	2,633	2,244	2,029	1,428	△33.2%	8,666	16,000	22.7%
グリーンエネルギー関連売上合計	9,304	9,572	9,788	9,507	9,365	0.7%	36,790	67,000	22.1%
グリーンエネルギー関連売上の売上収益比	25%	25%	27%	26%	25%		25%	35%	

## 2Qとの比較

- 全般的に厳しい市場環境は継続
- 車載、インダストリー関連需要は2Qと同程度で推移
- 家電市場のスマートフォン、タブレット関連需要は回復傾向が継続

## 3Q以降の損益に大きく影響するアイテム

- 原材料、輸送、エネルギーコストの動向、為替の変動
- インフレの進行、世界景気動向、金利動向
- 工場の操業度
- 新製品立ち上げ状況

## 取組事項

- 製造間接コストの抑制加速
- EU時短勤務の実施
- 新規ビジネスの量産立ち上げの加速
- デザインインによる提案強化
- 自動化推進

# 前年同期、直前四半期比較

(単位：百万円)

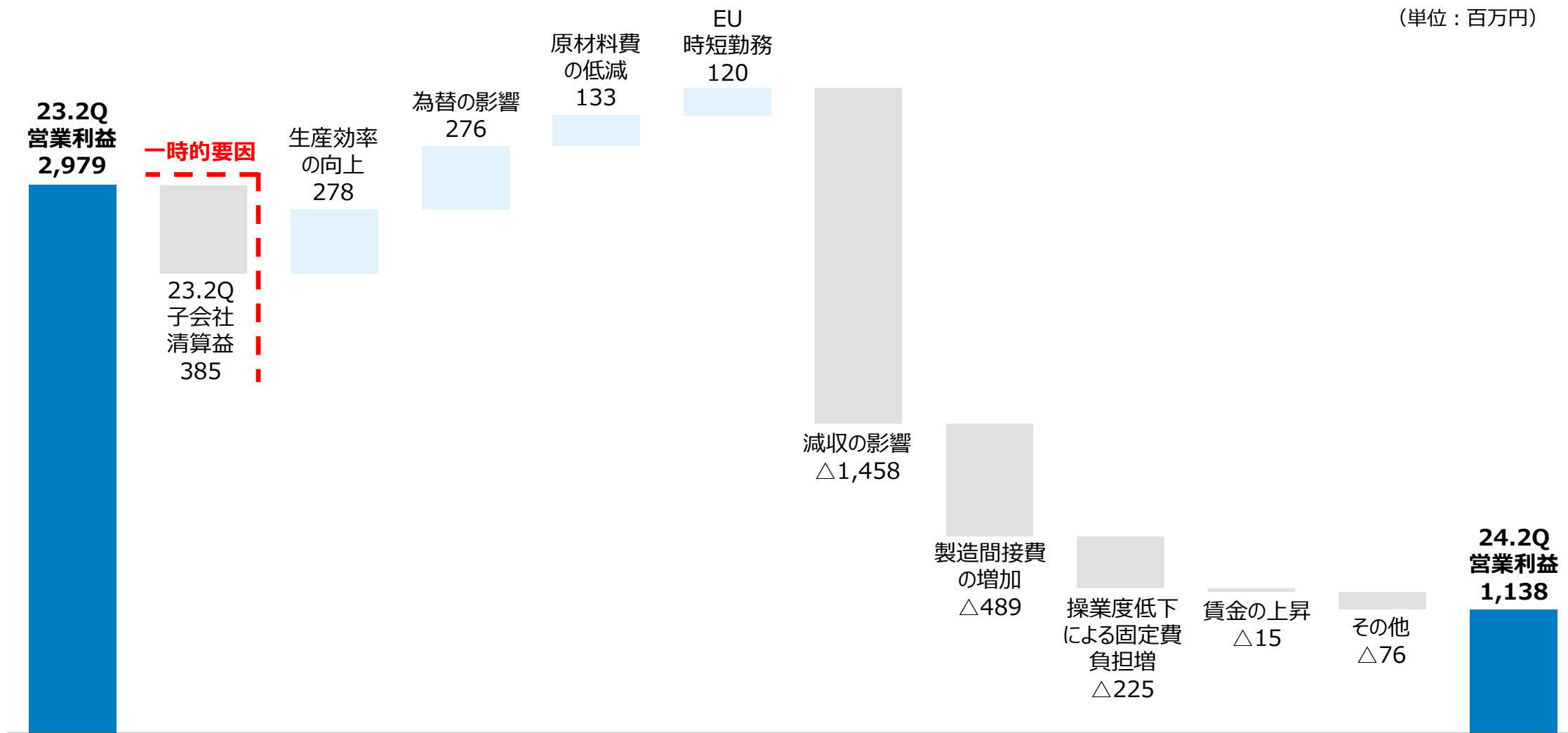
	FY2023 2Q (A)	FY2024 1Q (B)	2Q (C)	YoY (C/A)	QoQ (C/B)
売上収益	37,662	36,313	36,752	△2.4%	1.2%
営業利益	2,979	1,194	1,138	△61.8%	△4.6%
営業利益率	7.9%	3.3%	3.1%		
税引前四半期利益	2,419	464	268	△88.9%	△42.3%
親会社の所有者に帰属する当期利益	2,043	348	137	△93.3%	△60.5%
基本的1株当たり四半期利益(円)	71.85	10.68	4.19		
為替 米ドル / 円	135.29	146.70	154.80		
ユーロ / 円	146.84	159.92	167.02		
人民元 / 円	19.44	20.44	21.33		

\*為替レート：2Qについては4月～6月の平均レートを参考値として記載しています



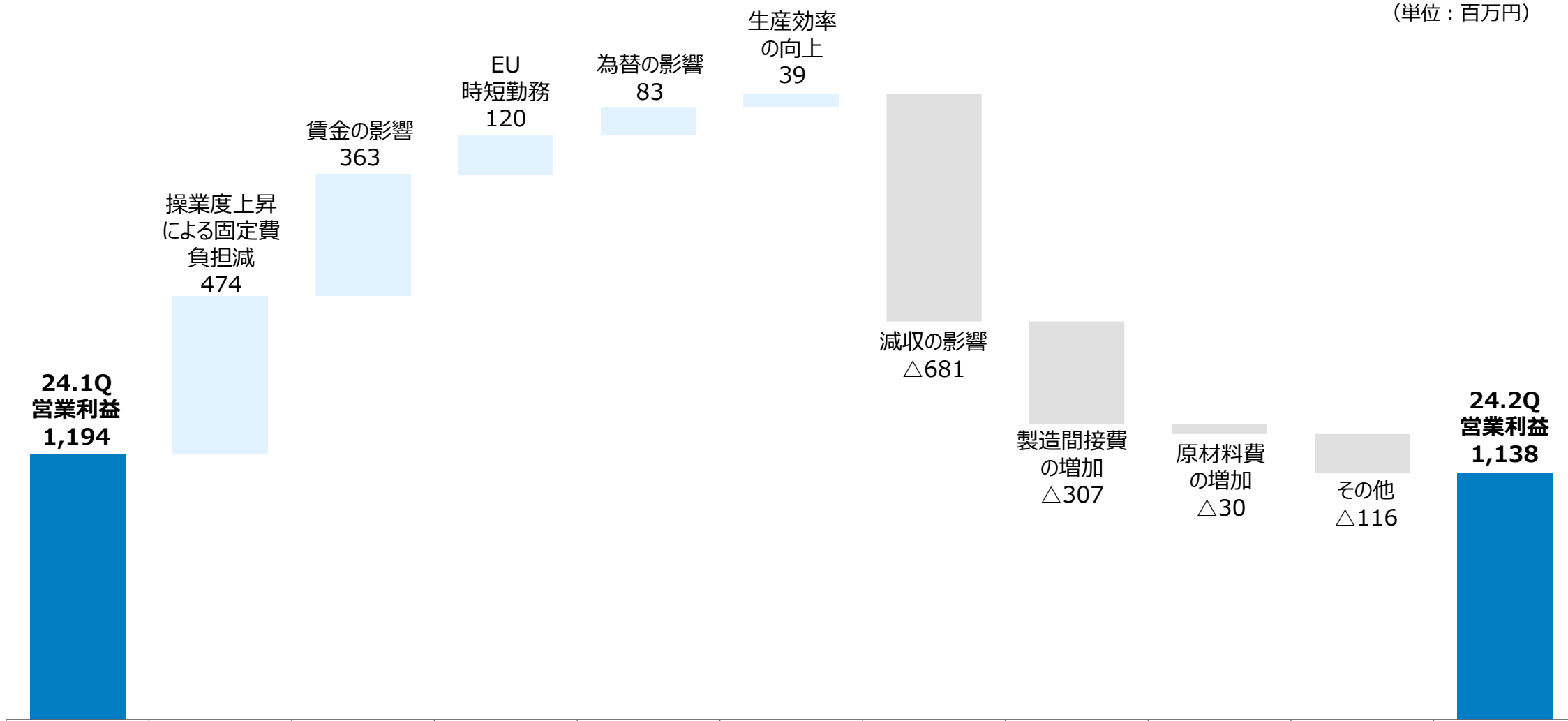
# 営業利益増減要因分析 24.2Qと23.2Q

(単位：百万円)



# 営業利益増減要因分析 24.2Qと24.1Q

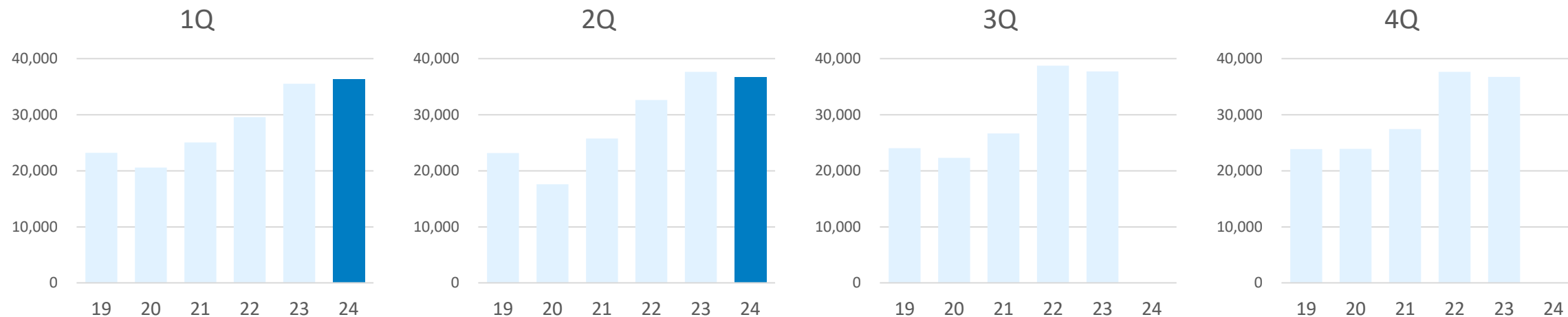
(単位：百万円)



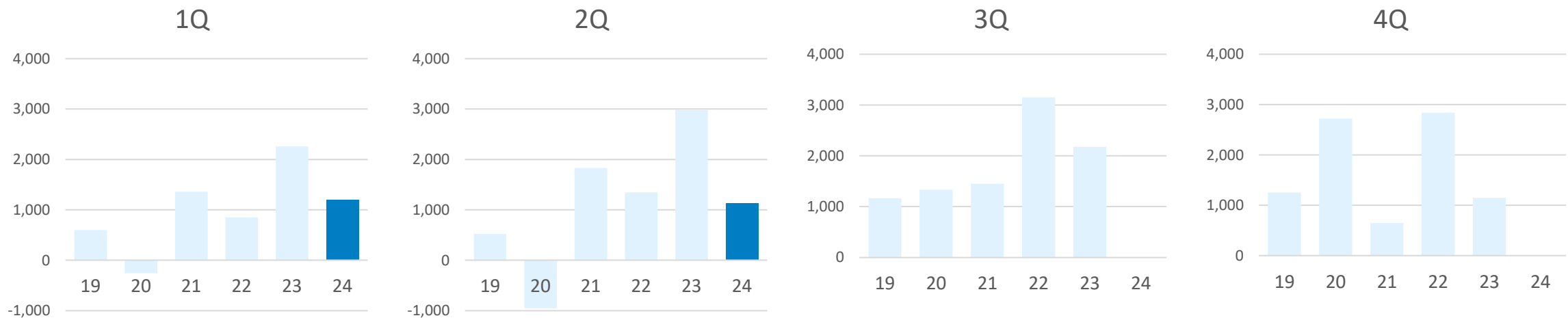
# 四半期売上収益/営業利益

## 売上収益

(単位：百万円)



## 営業利益



# 前年同期比較（累計）

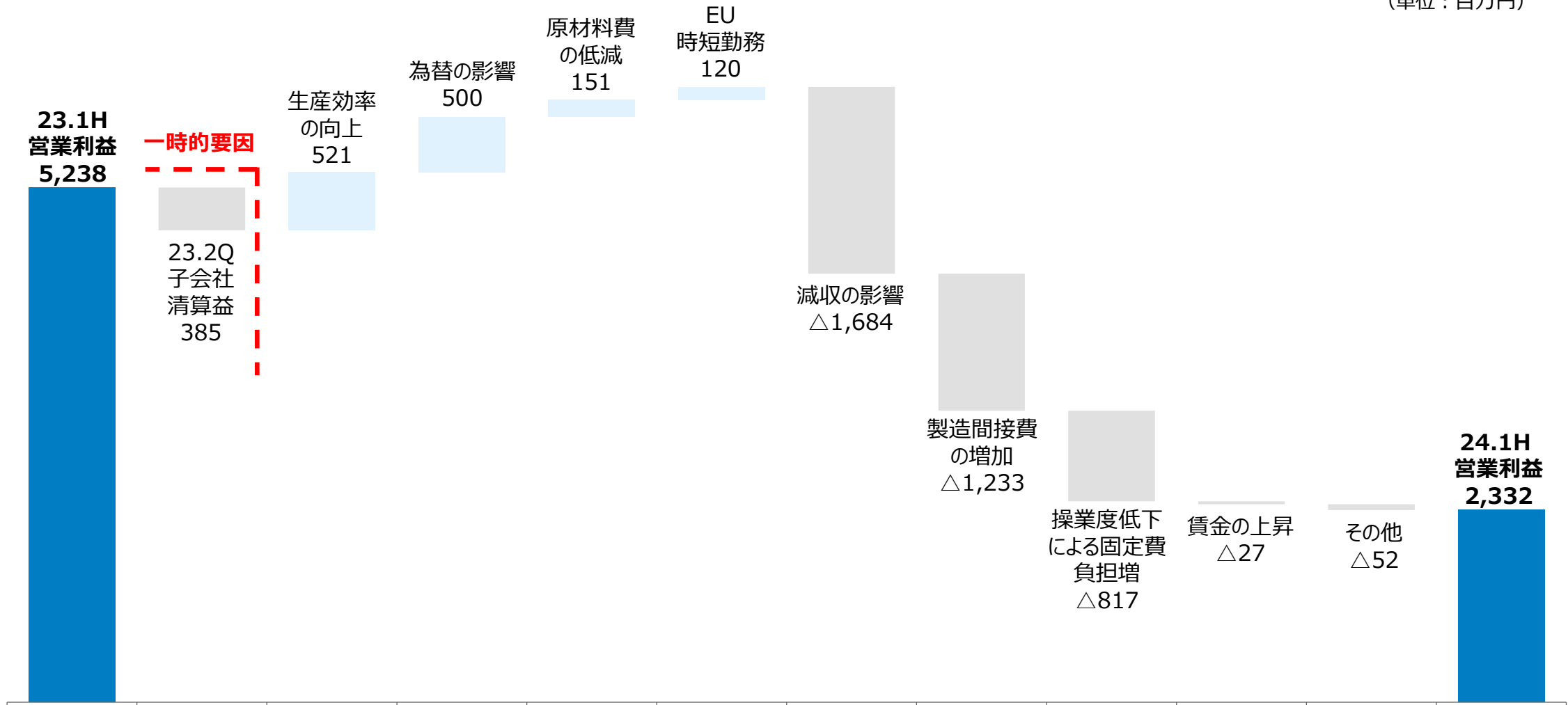
(単位：百万円)

	FY2023 上期	FY2024 上期	YoY
売上収益	73,215	73,066	△0.2%
営業利益	5,238	2,332	△55.5%
営業利益率	7.2%	3.2%	
税引前四半期利益	4,043	733	△81.9%
親会社の所有者に帰属する当期利益	3,278	486	△85.2%
基本的1株当たり四半期利益(円)	117.84	14.85	
為替 米ドル / 円	134.02	150.75	
ユーロ / 円	144.43	163.47	
人民元 / 円	19.36	20.88	

\*為替レート：期中平均

# 営業利益増減要因分析 24.1Hと23.1H

(単位：百万円)



# 連結財政状態



(単位：百万円)

	FY2023 12月末	FY2024 6月末	増減
<b>流動資産</b>	<b>67,648</b>	<b>76,444</b>	<b>8,795</b>
現金及び現金同等物	3,107	5,156	2,048
営業債権及びその他の債権	28,324	32,662	4,338
棚卸資産	29,209	30,874	1,665
その他の流動資産	7,006	7,750	744
<b>非流動資産</b>	<b>75,137</b>	<b>83,155</b>	<b>8,018</b>
有形固定資産	52,084	57,905	5,820
使用権資産	5,986	6,463	476
のれん	5,335	5,956	620
無形資産	7,404	7,964	560
繰延税金資産	2,996	3,380	384
その他の非流動資産	1,330	1,485	154
<b>資産合計</b>	<b>142,786</b>	<b>159,600</b>	<b>16,814</b>

	FY2023 12月末	FY2024 6月末
流動比率	1.22	1.18
Net DE レシオ	0.88	0.88
CCC (日)	91	104

	FY2023 12月末	FY2024 6月末	増減
<b>流動負債</b>	<b>55,550</b>	<b>64,577</b>	<b>9,027</b>
営業債務及びその他の債務	15,036	15,384	348
短期有利子負債	23,490	32,289	8,799
1年内返済予定又は償還予定の 長期有利子負債	7,856	6,935	△921
1年内返済予定のリース債務	1,087	1,004	△83
その他の流動負債	8,078	8,963	884
<b>非流動負債</b>	<b>29,923</b>	<b>30,900</b>	<b>976</b>
長期有利子負債	20,030	19,949	△80
リース債務	4,735	5,332	597
その他の非流動負債	5,158	5,618	459
<b>負債合計</b>	<b>85,473</b>	<b>95,477</b>	<b>10,003</b>
<b>資本合計</b>	<b>57,312</b>	<b>64,122</b>	<b>6,810</b>
親会社所有者に帰属する持分合計	55,056	61,653	6,596
非支配持分	2,255	2,469	213
<b>負債及び資本合計</b>	<b>142,786</b>	<b>159,600</b>	<b>16,814</b>
為替 米ドル / 円	141.51	160.93	
ユーロ / 円	156.54	172.14	
人民元 / 円	19.90	22.03	

\* Net DEレシオ：（（短期銀行借入+1年内長期銀行借入+長期銀行借入）-現金及び現金同等物）/親会社所有者に帰属する持分合計

# 連結キャッシュ・フロー



(単位：百万円)

	FY2023 上期	FY2024 上期	増減
<b>営業キャッシュ・フロー</b>	<b>8,751</b>	<b>5,324</b>	<b>△3,426</b>
税引前当期利益	4,043	733	△3,310
減価償却費及び償却費	4,385	5,446	1,061
運転資本の増減	2,806	△1,124	△3,930
その他	△2,484	269	2,753
<b>投資キャッシュ・フロー</b>	<b>△4,595</b>	<b>△4,981</b>	<b>△386</b>
設備投資	△4,216	△4,661	△445
その他	△378	△319	58
<b>財務キャッシュ・フロー</b>	<b>2,514</b>	<b>1,222</b>	<b>△1,292</b>
有利子負債の増減	△2,467	2,771	5,238
配当金支払	△899	△913	△14
株式発行	6,698	0	△6,698
その他資本性金融商品の所有者に対する分配の支払額	△113	-	113
リース債務の返済による支出	△702	△635	67
その他	△0	0	0
現金及び現金同等物期末残高	9,903	5,156	△4,747
<b>フリー・キャッシュ・フロー</b>	<b>4,156</b>	<b>343</b>	<b>△3,812</b>

# 通期業績予想修正



# FY2024通期業績予想修正の背景と 中期経営計画の見立てについて

前回予想時点で想定していた売上収益拡大が遅れていることに伴い、工場操業度が低下しています。製造間接費等の費用増加を可能な限り抑制しているものの、今期につきましては減収による影響を完全には吸収できないと判断し、売上、利益ともに下方修正します。

具体的な市場環境の変化は下記になります。

1. 政府補助金支給要件の厳格化等の動きによるEV需要の減速
2. 金利の高止まりによる不動産投資の減速を受けた太陽光発電関連の投資の手控え等が影響した需要の減退
3. 中国経済の低迷による新規設備投資の延期や見直し

当社を取り巻く足元の事業環境は景気循環に伴う一過性のものであり、新技術による製品の置き換え等によるものではないと認識しています。

- 例えば
- ✓ 利下げに伴う住宅着工戸数増加および太陽光発電 + 蓄電池需要の回復
  - ✓ 在庫調整の進展に伴う部品需要の高まり、など

我々は中長期的には世界の脱炭素化というメガトレンドは不可逆なものであると考えています。

実際に、脱炭素関連の用途を中心に獲得済み案件は、当中間連結会計期間においても着実に積み上がっています。

このことから、中期経営計画に掲げたFY2026の下記数値目標は変えておりません。

当社グループは、引き続き中期経営計画に基づき諸施策の実行を通じて目標達成に取り組めます。

FY2026	
売上高	1,900億円
営業利益	135億円
親会社の所有者に帰属する当期利益	89億円
EPS	272円

# FY2024通期業績予想の修正

(単位：百万円)

	FY2023 実績 (A)	FY2024 前回予想 (B)	修正予想 (C)	増減 (C/A)	(C/B)	FY2026 目標
売上収益	147,672	158,600	148,700	0.7%	△6.2%	190,000
営業利益	8,564	9,500	6,000	△29.9%	△36.8%	13,500
営業利益率	5.8%	6.0%	4.0%			7.1%
税引前四半期利益	5,856	7,300	2,600	△55.6%	△64.4%	
親会社の所有者に帰属する当期利益	5,064	5,700	2,100	△58.5%	△63.2%	8,945
基本的1株当たり四半期利益(円)	167.46	174.69	63.86			
為替 米ドル / 円	140.21	144.00	160.11			144.00
ユーロ / 円	151.37	158.00	171.38			158.00
人民元 / 円	19.78	20.24	21.95			20.24

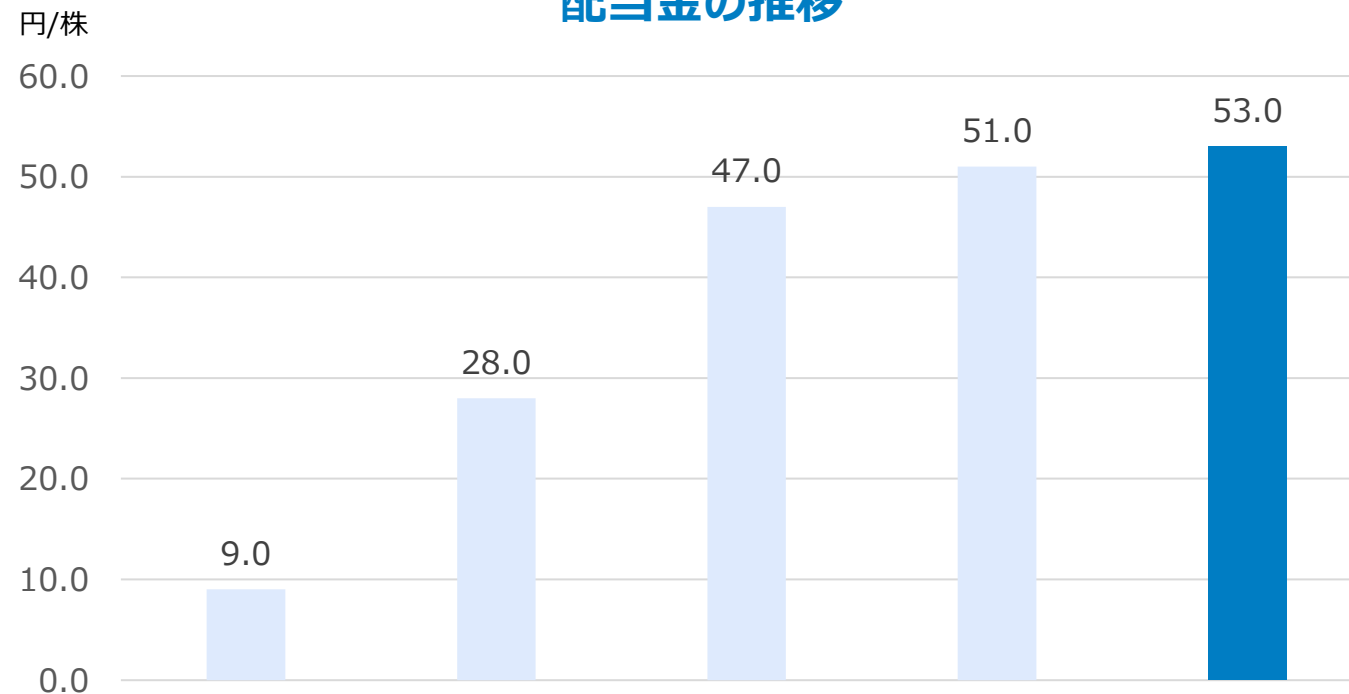
# FY2024通期業績予想 売上収益 (市場セグメント別)



(単位：百万円)

	FY2023 実績 (A)	FY2024 前回予想 (B)	修正予想 (C)	増減 (C/A)	(C/B)	FY2026 目標
車載	86,865	95,500	97,100	11.8%	1.7%	114,300
インダストリー	40,116	45,300	31,900	△20.5%	△29.6%	54,300
家電	20,691	17,800	19,700	△4.8%	10.7%	21,400
合計	147,672	158,600	148,700	0.7%	△6.2%	190,000

## 配当金の推移



		FY2020	FY2021	FY2022	FY2023	FY2024
1Q	円/株	-	3.0	-	-	-
中間	円/株	-	3.0	14.0	23.0	26.0
3Q	円/株	-	11.0	-	-	-
期末	円/株	9.0	11.0	33.0	28.0	予想 27.0
通期	円/株	9.0	28.0	47.0	51.0	予想 53.0
配当性向	%	29.5	29.0	25.1	30.5	予想 83.0
配当総額	百万円	244	761	1,278	1,664	予想 1,749

# Appendices

次ページ以降は、参考資料です。

# 個人投資家説明会を実施

資料の一部を次頁以降に掲載しております。資料詳細は[こちら](#) or 下記QRコードからご覧いただけます



## INDEX

1. スミダコーポレーションとは？
2. スミダの歩みと強み
3. スミダのミライ



## SUMMARY

- 1. コイル専業として世界No.1**
- 2. 「用途展開力」「技術力」「グローバル展開力」が強み**
- 3. 「脱炭素」で技術と人を結ぶ架け橋に**

## コイル専門メーカーで世界一

コイル専門メーカーとして世界No.1



## コイルとは



## 身の回りのスミダ製品



## 中期経営計画期間の先を見据えたオープンイノベーション

✓ 産学連携による基礎研究を通じて、革新的な技術の社会実装を目指す

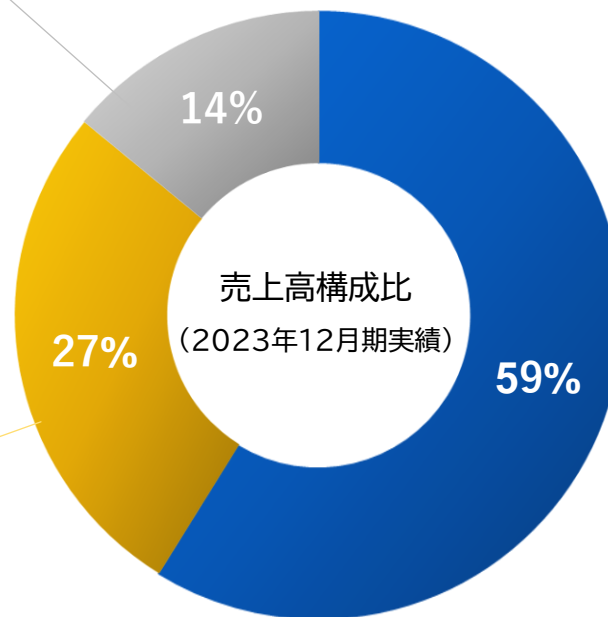




# 事業ポートフォリオ



■ 車載市場 ■ インダストリー市場 ■ 家電製品市場



創業からの75年間 一培ってきた技術力

巻線技術をコアとした8つの要素技術を追求



世界に広がるサポート体制「TEAM SUMIDA」

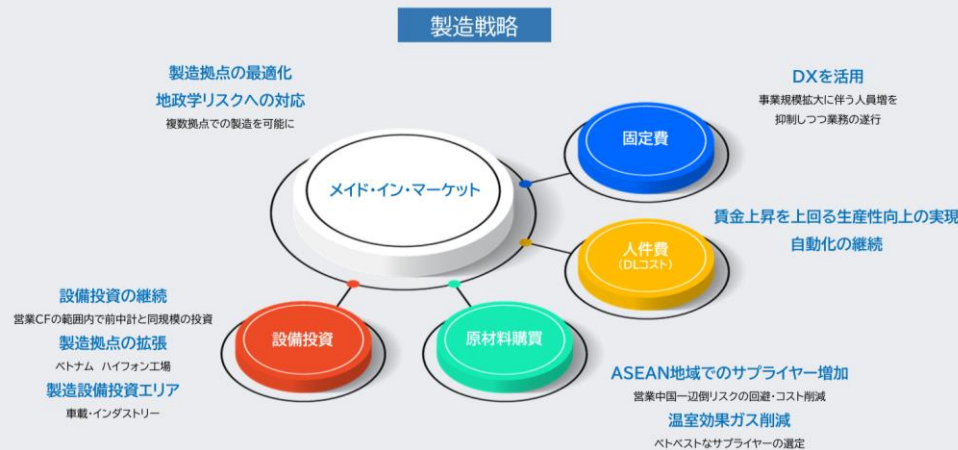


中期経営計画 ~2024-2026年に向けて

脱炭素関連の用途に対し、当社グループのコイル製品を提供することにより、  
事業を発展させながら環境問題の解決に寄与



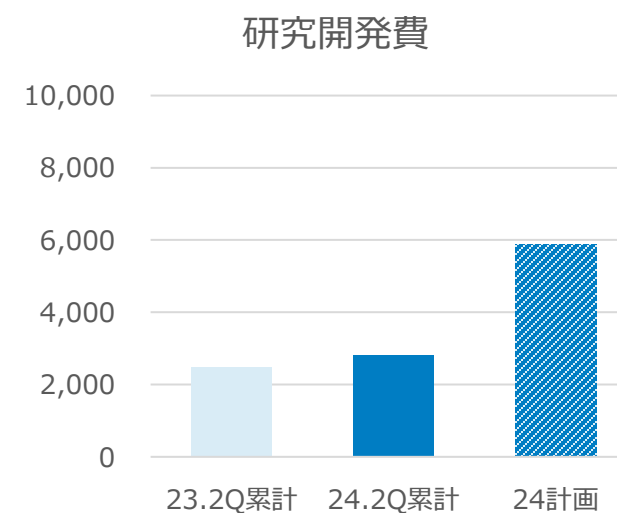
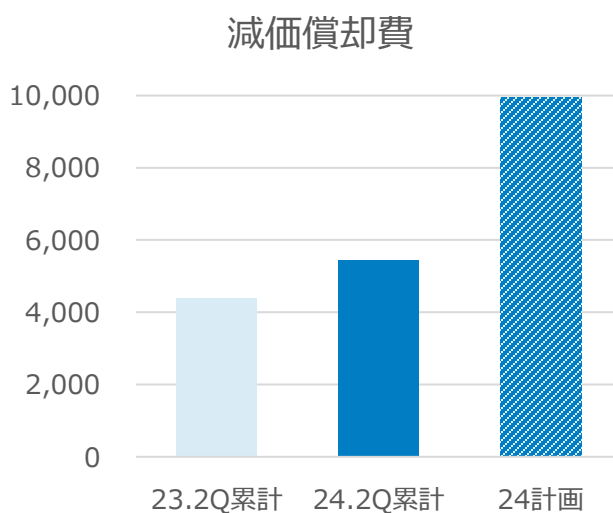
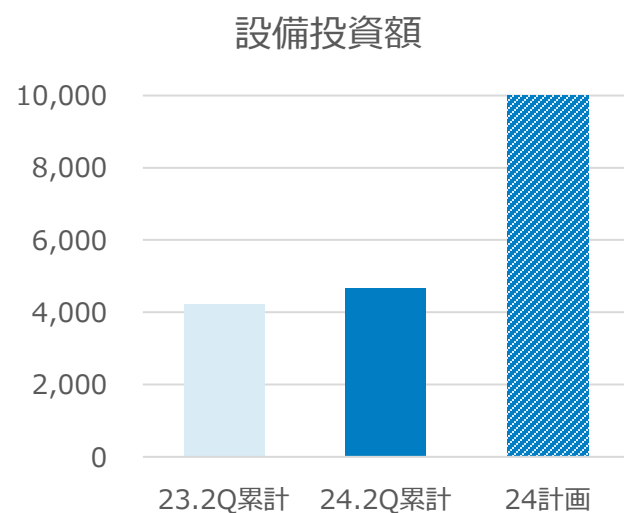
中期経営計画期間における取組み —製造



# 設備投資額、減価償却費、研究開発費

(単位：百万円)

	FY2023.2Q 累計	FY2024.2Q 累計	FY2024通期 計画
設備投資額	4,216	4,661	10,000
減価償却費	4,385	5,446	9,944
研究開発費	2,482	2,820	5,868



# 報告セグメント四半期会計期間売上収益



(単位：百万円)

	FY2023 2Q (A)	FY2024 1Q (B)	2Q (C)	YoY (C/A)	QoQ (C/B)
アジア・パシフィック事業	23,035	21,264	22,880	△0.7%	7.6%
EU事業	14,626	15,049	13,871	△5.2%	△7.8%
合計	37,662	36,313	36,752	△2.4%	1.2%

# 為替変動による影響

(単位：百万円)

通貨	FY2024.2Q 為替レート*1	対円貨変動幅	営業利益への影響*2	(参考) 2024年 業績予想*3 前提為替レート
米ドル	154.80	1円円安	52	160.11
ユーロ	167.02	1円円安	8	171.38
人民元	21.33	0.1円円安	△28	21.95

\*1 為替レート：2Qについては4月～6月の平均レートを参考値として記載しています

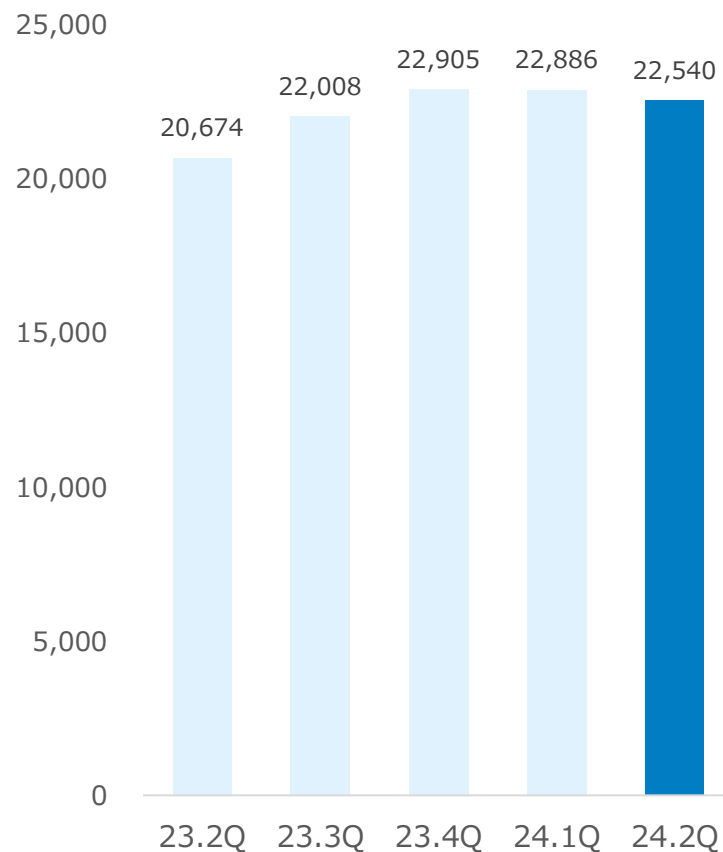
\*2 FY2024.2Q期間（4月～6月）に対する影響額になります

\*3 2024年7月31日開示 業績予想

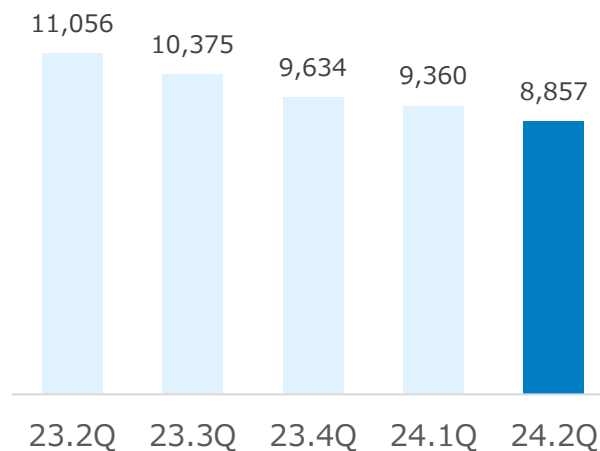
# 市場セグメント別四半期売上収益

(単位：百万円)

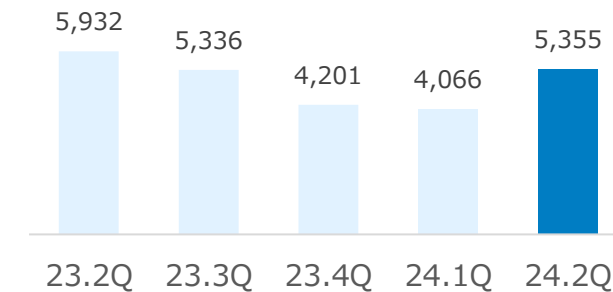
## 車載



## インダストリー

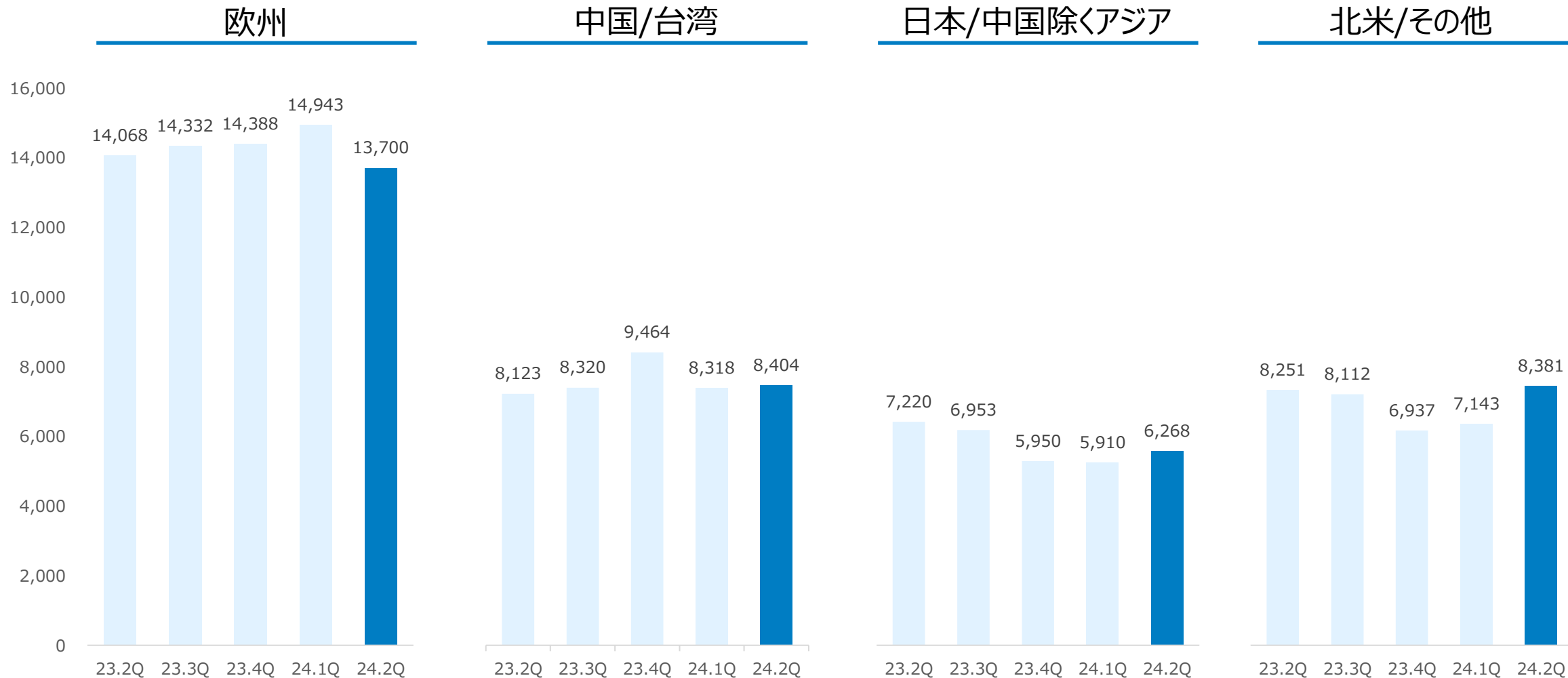


## 家電



# 仕向地別四半期売上収益

(単位：百万円)



## 剰余金の配当等の決定に関する方針

当社は株主の皆様に対する利益還元として、配当による利益の配分を最優先に考え、連結配当性向30%以上を勘案した配当を実施することを基本方針としています。なお、実際の連結業績により、この基本方針による配当が適切でない場合には、株主資本配当率（DOE）等も考慮した上で、剰余金分配可能額の範囲で株主還元の充実を図っていきます。当社は取締役会の決議により剰余金の配当をすることができる旨を定款に定めており、中間及び期末の年2回の配当を行うことを基本方針としています。また、期末は実際の連結業績を勘案したうえで、上記の配当方針に適応した年間配当額となるように期末配当をお支払いする方針です。

内部留保資金は、財務体質の強化、並びに将来の成長力の維持のために活用していく方針です。

\*当社 第69期 定時株主総会 招集通知より



# ご注意

## 将来予測に関する記述

当資料に掲載されている記述には、当社の将来予測に関する記述が含まれています。これらの将来予測に関する記述は、当社が現時点で入手した情報に基づくものです。従って、予期せぬ事象の発生及び経営環境の変化（世界経済情勢、事業構造、競争状態、技術動向、公的規制、社会環境・労働環境等によるものを含みます。）等の要因によって、実際の結果がこれらの将来予測に関する記述と異なる結果となる可能性があることをご了承ください。また、当社は、実際の結果が将来予測に関する記述と異なる結果となった場合でも、将来予測に関する記述を修正して公表する義務を負うものではありません。また、そのことに付随して発生したいかなる損失、損害にも責任を負いません。

本資料の著作権は、当社に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

なお、本資料では百万円単位で管理している原数値を億円単位で表示している場合があり、合計額、差額等が不正確な場合があります。詳細な数字が必要な場合は決算短信を参照していただきますようお願いいたします。

Global | Speed | Focus 